



NK 臨時号 TIMES 2019

川北直人

Lib Dems 自由民主党
自民党 江東区議会議員

歴史・伝統・文化を守り、次世代へつなぐ。

- 歴史ある地名「深川」冠称の復活を!
- 議会活動4年間の軌跡-総括から始まる次の挑戦-
- 5つの重点プロジェクト。私は目指します、進めます!

歴史ある地名

「深川」冠称の復活を!

昨年、天皇陛下御即位30年を奉祝する富岡八幡宮二ノ宮神輿や深川神明宮例大祭が盛大に開催され、「深川」が注目される1年となりました。

深川に生まれ育った者の一人として、今まで地域の歴史や伝統、文化を大切に守り我々世代に引き継いで下さった先達に感謝の思いを深めると同時に、我々世代から次の世代にバトンを渡す、その重要性を再認識した1年となりました。

今年、富岡八幡宮子供神輿連合渡御が、そして来年は、いよいよ迎える東京オリンピックとパラリンピックの開催の間に富岡八幡宮例大祭、御神輿連合渡御がそれぞれ予定されております。深川八幡祭りが世界中に注目される機会に恵まれようとしている今、改めて「深川」の伝統を守り、次の世代へつなぐ責任を積極的に担って参りたい、そう強く決意します。

昨年2月、区議会定例会本会議の一般質問において、「深川」冠称の復活を提案して以来、地域の方々から賛同のお声をたくさん頂いて参りました。1964年に開催された前回の東京五輪の直前に、住居表示の簡素化によって消滅した「深川」冠称。「神田」「日本橋」冠称がその地域の人々によって今日まで守られてきたように、2020年東京五輪の開催を迎える今こそ、深川を愛する方々と共に地域の歴史や伝統を次世代へつなぐため「深川」冠称復活に向けた機運を高めたい、私はそのように思います。



深川神明宮 例大祭



富岡八幡宮 二ノ宮神輿



奉祝 天皇陛下御即位30年

一川北直人プロフィール

○昭和49年江東区白河生まれ、44歳○元加賀小、深川六中、東海大付属浦安高、東海大工学部卒○平成15年、27年区議会当選(2期)○区議会企画総務委員会委員・区議会防災まちづくり対策特別委員会副委員長○自民党江東総支部副幹事長○深川消防団第四分団団員○区立深川第六中学校同窓会副会長○趣味は野球・ゴルフ・バレーボール

議会活動4年間の軌跡 — 総括

私は、平成27年4月の区議選時に【教育・子育て】【高齢・福祉】【防災・防犯】【まちづくり】について、それら4分野の議員として4年間の任期を託されました。まもなく任期満了(平成31年4月30日)を迎える今、本会議質問、予算案に対する取組みの一部について総括してご報告します。また江東区議会ホームページでは、会議録や動画で

【教育・子育て】～家庭と地域・学校が子ども達の「育ち」を支援～

公約① 公園でキャッチボールをしよう!

千代田区や船橋市において実施されていた公園で子ども達が自由に遊べる事業を視察。子ども達の公園遊びを見守る人材の配置に要する費用や公園近隣住民の理解を得る必要性、責任の所在の明確化などが課題です。平成31年度に予定されている(仮称)白河3丁目公園整備では、子ども達がボールでも遊べるよう設計が工夫される予定となりました。定期的に行う公園の大規模改修時を捉えて、更なる拡充を求めて参ります。

公園内で目にする
球技禁止看板堅川公園内に整備された
キャッチボール公園

公約② 客観的事実に基づいた歴史教育を!

小中学校図書室や公立図書館に配置された慰安婦問題や南京事件などを取り上げた歴史書の一部に、虚偽や証拠が不明な文献を参考に構成された書籍が選定されている事実を取り上げ、歴史書の選定に対する区と教育委員会の見解を問いました。区側から「客観的事実に基づいた歴史書を選定する」との答弁を引き出しました。先達に対する云われなき不名誉で誤った歴史教育を今後も許してはならないと考えます。

公約③ 部活動の活性化を!

部活動に対する教員の専門性の欠如や教員の長時間労働が課題とされている中、外部指導員等の拡充による部活動の活性化が急務です。平成31年度より順次、部活動の運営が困難な状況にある中学校等に対して、顧問を担うことのできる部活動指導員を配置する予定となりました。

【高齢・福祉】～サポートを必要とされる方々を家族の方々と共に支援～

公約① 子ども達の遊びを見守り育む、世代間交流の促進を!

自由に遊べる公園を整備し、子ども達の遊びをお年寄りが見守る仕組みづくりを提案しています。野球の審判をしてもらったり、おてだまやあやとりを教えてあげたりなど、核家族化が進行する現代社会で希薄となった世代間の交流を促進するため、元気なお年寄りの方々には、もうひと肌脱いでほしいと思います。実現に向け、シルバー人材センターでの事業化等を求めて参ります。

公約② 在宅介護を支える医療・介護・看護の連携強化と混合介護の実現を!

住み慣れた地域で暮らしていくために不可欠な医療・介護・看護の連携。働く世代が親を介護する、夫婦間で介護する、その現場では苦労の日々が続いています。医療や介護の従事者同士の連携を強化する取組みを求め、現在、各地域の長寿サポートセンターを核とした連携事業が進行中です。また、人材不足や離職者の増加が進む中、介護事業所の経営安定化が必要であり、保険外の介護サービスを自由に提供できる混合介護の導入を提案しました。ICT導入支援等と併せて、介護事業所の経営支援策の創設を求めて参ります。



お年寄りの知恵や経験を次世代へつなぐ

公約③ 特別養護老人ホームの整備拡充を!

在宅介護が困難な方々にとって特養ホーム整備の拡充が課題です。大規模な敷地を必要とすることから、区内整備と併せて区外への特養ホーム施設整備の検討を提案しています。

【防災・防犯】

公約① 地域と協働し

費用を東京都と江東区が助成し、数々の町会自治会等が連携して取り組むことが向上すると提案しました。設置後、管内の犯罪発生率は減少しました。

公約② 被災時に使用

過去に生じた自然災害の被災者に、被災時に使用できる非常用エネルギーの供給を現在の防災計画上では、被災者に配布される計画となっていました。そこで平成31年度間で防災協定が締結され、被災者に非常用エネルギーガスも避難所等へ配給されることとなりました。

公約③ 不燃化や耐震

老朽建築物建替えの促進策として、耐震化補助金の交付や、耐震化補助金の交付が可能なように一般緊急輸送物資の集積場、公園や輸送基地が集まる三本木地区を整備することとなりました。

【まちづくり】

公約① 町並みや景観

近年マンション開発が進む中、町の景観を守り、まちの魅力を高める取組みを提案しました。多くあることが分かりました。

公約② 地域の魅力

大江戸線の開通や半蔵門線の開通により、白河管内の状況は大きく変化した。歴史深いまちに流行りの飲食店や観光アプリの導入を求めて参ります。

公約③ 来訪者が増え

前述のとおり来訪者が増えるよう、道路で一方通行の逆走車線を設けるよう、舗装路面に標識

話から始まる次の挑戦

それぞれの基本方針と目指すべき公約を掲げ、有権者から区議会議員予算審査、決算審査、各常任・特別委員会での質疑を通じた公約で質疑の内容を掲載しています。併せてご覧下さい。

【防犯】～いざ、という時に憂うことのない備え～

防犯カメラの整備を！

成し、一部を町会自治会等で負担して設置する防犯カメラ整備事業については、複、より広範囲に防犯カメラを整備することで、犯罪発生に対する地域全体の抑止力、その結果、平成28年度に白河管内15町会共同による防犯カメラ整備が実現し、事件数は減少傾向にあり、その成果が表れ始めています。

使用するエネルギーの多様化、分散化を！

災地では、断絶したライフラインが復旧するまでエネルギーを確保することが非常に困難な状況でした。災害時に使用するエネルギーとして石油類が避難所としていますが、これを多様化や分散化させる必要性。平成31年2月1日に、東京都LPガス協会と江東区との今後、非常用エネルギーとして石油類に加えてLPガスの仕組みが整っていきます。



LPガスを使用した炊き出し訓練

耐震化を推進し、災害に強いまちづくりを！

として、老朽建築物除却助成制度の適用要件の緩和を提案し、平成31年度より木造建築物の適用要件が拡大される事となりました。また、被災時でも物資輸送路の機能を維持し、道路に指定された道路沿道の耐震化の促進を提案し、警察や消防、避難所となる施設の耐震化をモデル路線とし、集中的に沿道建築物の耐震化を進める。

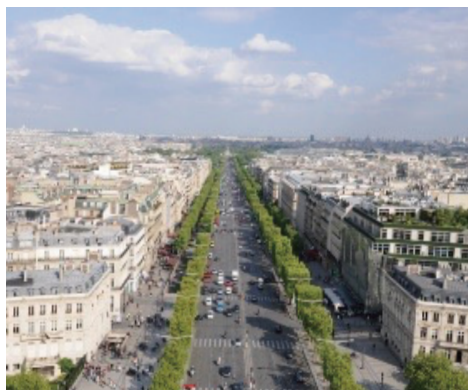
～町並みを守り、世代を越えた交流が息づくまちづくり～

町並みを守るため建物高さの規制を！

江東区内には、古き良き時代を彷彿とさせる町並みや商店街が残ります。それらまちの価値として次の世代に残してあげたいとの思いから、一部地域の建物高さ規制を行っています。規制による地価への影響や住民の合意形成の観点から、課題が。引き続き、研究を深めています。

発信に観光アプリの導入を！

観光客の増加から20年近い年月が流れ、まちの景観も変貌しました。神社仏閣が点在する歴史あるまち。飲食店等の出店が続く中、スマホで検索しやすくなりました。点在する観光名所を積極的に紹介し地域の魅力を発信する取り組みを進めています。



建物高さを揃え街路樹に囲まれた町並み
※写真は江東区HP等より転載

まちでは更なる交通安全対策を！

安全なまちづくりを進めることで人気のある飲食店等の周辺に歩行者や自転車利用者が目立つようになりました。その対策として、歩行方向や右左折方向を認識しやすくするための取り組みを追加して対応しています。

写真で見る 4年間の軌跡



公園でのボール遊び解禁を提案



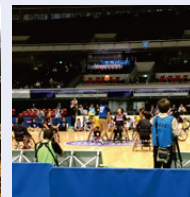
防犯カメラ設置に向け地域の方々と勉強会や現地視察を重ねる



座談会や井戸端会議で区民のご意見を伺う



ラジオ体操講習会や夏休みラジオ体操を巡回



ボッチャや車椅子バスケットを体験



クライミングを体験



敬老の日、祝賀会で謝辞



区政報告会を開催し区政の動向や議会活動をご報告



歴史・伝統・文化を守り、次世代へつなぐ 5つの重点プロジェクト。私は目指します、進めます!

区議会議員4年間の任期中に実現できた公約がある一方で、実現できなかった公約もあります。人口増加に伴って生じる課題にしっかりと対応しながら、地域の歴史や伝統・文化を大切に守り、次世代へとそのバトンを渡す。5つの重点プロジェクトを中心に、引き続き公約の深化と実現を推進して参りたいと決意します。

2. 高齢・福祉 【豊かな経験と知恵を未来へつなげる】

◆公園遊びの見守り役にシルバー人材を登用し、世代間交流の促進を◆医療・介護・看護の連携強化による在宅介護支援の拡充を◆介護事業所の経営支援策の創設を◆口腔ケアや運動の機会を取り入れた介護予防施策の拡充を◆障害者施設整備の促進と行政組織の改正による就労等支援体制の強化を

4. まちづくり 【歴史と伝統ある町の価値を次世代に引継ぐ】

◆歴史ある地名「深川」冠称の復活を◆公共施設の緑化や花壇づくり、街路樹の拡充を◆中高層建築物の木造化に向けた調査研究を◆建物高さを制限し町並みや景観を守る取り組みを

1. 教育・子育て 【自立心と公共心を育む】

◆児童の公園遊びを見守り、放課後の居場所拡充を◆江東区の歴史・伝統・文化に触れる機会の拡充を◆海外留学やホームステイ体験の機会拡充を◆江東きっずクラブの開所時間拡大を◆小中学校体育館の冷房化を◆児童数の増加に伴う通学路の安全点検の拡充を

3. 防災・防犯 【憂う事のない備えて我が町を守る】

◆被災時エネルギーの分散化の拡充を◆空き家を含む老朽建築物の除却補助制度の拡充と民間ブロック塀の除却補助制度の創設を◆緊急輸送道路沿道の耐震化促進を◆人口増加に伴う避難場所整備の拡充を◆自主防犯パトロール組織の活動支援拡充を

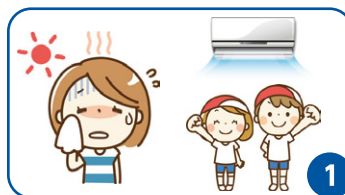
5. 東京オリンピック・パラリンピック大会 【大会後を見据えて】

◆新競技、障害者スポーツの普及促進と全国大会などの誘致を◆区独自のボランティア制度への区民参加促進を◆地域の魅力を紹介する観光アプリの導入を

江東区議会自民党は、次の重点項目(アクションプラン)を要望しています。

重点項目(アクションプラン)

01. 小中学校の体育館冷房化
02. 救助用ボートの配備
03. 地下鉄8号線延伸の早期実現
04. 交通不便地域の実態調査実施



— 総決起大会のお知らせ —

日 時: 平成31年3月25日(月)
開会19時(受付18時30分)
場 所: 江東区森下文化センター4階
※お問合せは右記事務所までお願い致します。

— 一川北直人事務所 —

〒135-0021 江東区白河1-2-1-203
電話/03-5621-6288 FAX/03-5621-6266
E-mail/7010kawakita@gmail.com
HP <https://www.kawakitanaoto.com>
f <https://www.facebook.com/naoto.kawakita>